

「削減義務実施に向けた専門的事項検討会」(第2回) 議事録

1 日時

平成25年1月28日(月) 10:00-12:00

2 場所

東京都庁第2本庁舎内 会議室

3 議事等

(1) 区分ごとの削減義務率の値及び設定の考え方について

事務局から、第1回検討会で出された意見を踏まえ、排出量が増加している事業所について、温室効果ガス排出量の増減に影響を及ぼす要因について説明があった。また、床面積あたりCO₂排出量(原単位)の推移の説明があった。

委員からは、義務達成の困難度について主な用途間でのバランスがとれているのか確認する必要があるという意見があった。例えば、用途が医療である事業所では、医療機器の待機電力の削減が難しいと心配する声があるのではないかとの意見や、用途が教育である事業所では、文系の施設に比べ理系の施設では、実験設備などでは削減対策が実施しにくいので、汎用設備を中心に省エネ対策を実施することになるのではないかという意見があった。また、用途が情報通信の事業所について、データセンターのサーバ設備の増設に対する基準変更の具体的方法と実例、他用途と比較して基準排出量変更による効果が過大になっていないか、省エネ型のものを導入した場合にその削減効果が反映できる方法になっているかどうか確認する必要があるとの意見があった。

(2) 今後のスケジュール等について

次回は、今回の検討会での意見を踏まえて、更に検討を深めることとした。